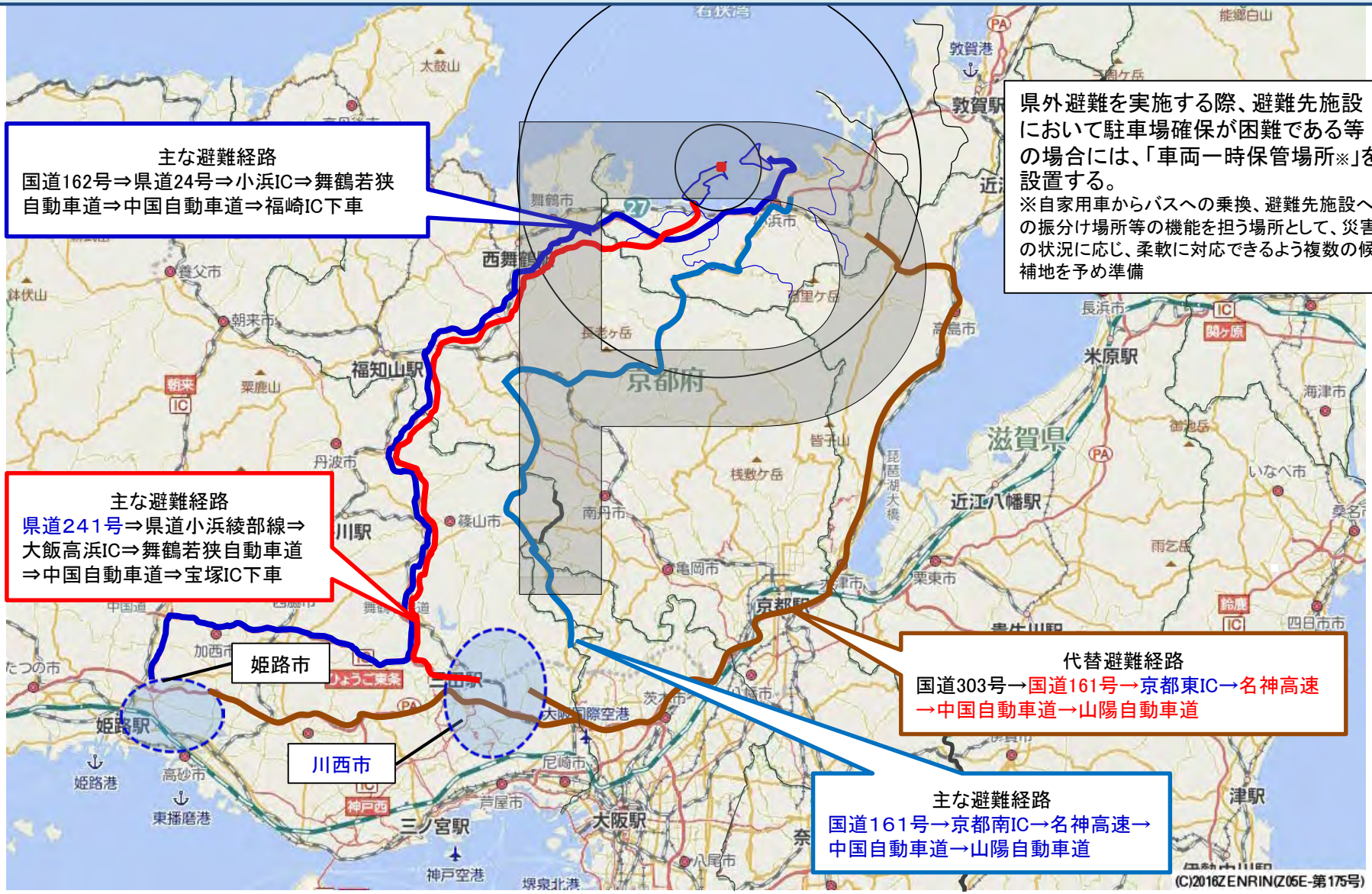
PAZ内から県外避難先施設までの広域避難経路

内閣府
Cabinet Office, Government of Japan

- 41～42頁までに示した県外避難の場合における主な広域避難経路。
- 自然災害等により避難経路が使用できない場合を想定して、予め複数の経路及び避難先を設定。



避難を円滑に行うための対応策

内閣府
Cabinet Office, Government of Japan

➢ PAZ及びUPZ内の住民の車両による避難を円滑に行うため、関係府県・市町等及び関係府県警察による主要交差点等における交通整理・誘導、道路情報板等を活用した広報等の交通対策を行う。

PAZ及びUPZ内における交通対策

○交通誘導対策

避難区域及び周辺の主要交差点において交通整理を行い、迅速・円滑な避難誘導を実施する。

○交通広報対策

日本道路交通情報ｾﾝﾀｰ（JARTIC）、道路情報板等を活用した広報

光ビーコンを活用した交通情報提供ｼｽﾃﾑ（AMIS）による広報

○交通規制対策

混雑発生交差点における信号機操作、混雑ｴﾘｱでの交通整理・誘導・規制等による円滑な交通流の確保。

信号機の滅灯等動作不能の事態が発生した場合は、自家発電機等による応急復旧、警察官等による現場交通規制により対応。

【京都府内の道路情報板】
表示板などに遠隔介入
（30km圏内にxx箇所）

【福井県内の道路交通情報表示】
災害時、移動型16台を
必要箇所に設置

【福井県内の道路情報板】
表示板等に遠隔介入
（30km圏内にxx箇所）

凡　例
● 道路情報板設置箇所